

緊急 トークイベント開催!

【祝】ロングラン上映決定記念!!

大田堯(教育研究者) × 寺脇研(元・文科省官僚) × 森康行(監督)

ドキュメンタリー映画

# かすかな光へ



～映画紹介～

戦前戦後を通して日本の社会と人間を見つめ教育のあり方を問いつづけてきた教育研究者、大田堯 93歳。さまざまな生活現場に生きる人たちとふれあう中ですすめてきた大田堯の教育研究は「教える育てる」という既成の教育観を根底から覆すものだった——。生きるとはどういうことか、なぜ学ぶのか。教育を通して人間を見つめつづけてきた大田堯の思索と実践の軌跡を映し出す。

製作・著作:ひとなるグループ/監督:森康行/音楽:林光/詩:「かすかな光へ」作・朗読 谷川俊太郎/ナレーション:山根基世/朗読:津嘉山正種ほか/2011年/84分/DV/4.3/カラー/日本/ドキュメンタリー

## ■大田 堯(おおた たかし)/映画登場



教育研究者。東京大学名誉教授、都留文科大学名誉教授。日本子どもを守る会名誉会長。東京帝国大学文学部卒業。東京大学教育学部教授、日本子どもを守る会会長、都留文科大学学長、日本教育学会会長などを歴任。93歳の現在も、講演や執筆にエネルギーに取組む。

## ■寺脇研(てらわきけん)/元・文科省官僚



東京大学法学部卒業後、1975年文部省(当時)入省。大臣官房審議官、文化庁文化部長などを歴任。2006年11月退官。現在映画評論家。京都造形芸術大学教授。高校時代から「キネマ旬報」誌に映画評を投稿、若い読者の投稿欄の常連であった。1975年からはさまざまな映画雑誌に求められ執筆するようになる。

現在、「キネマ旬報」はじめ、さまざまなメディアに映画評を書く。

トーク日時  
**8/31(水)**  
\*16:10 大田×寺脇  
(16:30 上映開始)  
\*18:30 森×寺脇  
(19:00 上映開始)

## 【日本の教育に関心がある者、必見】～映画に寄せて～

三十余年前、当時文部省の裁判担当者として被告側の席に坐っていた駆け出し役人のわたしは、家永教科書裁判の法廷で大田先生の毅然とした証言に、密かに感動した。わたしが教育行政の中で「生涯学習」から世に言う「ゆとり教育」への流れを推進する原動力になったのは、学習あってこそ教育は成り立つという思いだ。そう思ったわたしは、表に出ない勝手な押しかけ弟子?この映画を観て、改めて大田先生とお目にかかりたくなった。ここにあるのは戦前から戦後への教育の歴史。21世紀の今、現在それがどうなっていて、震災と原発事故を経験した今、未来にそれがどうなっていくべきか…伺いたいことは多い。

## ■森 康行(もり やすゆき)/監督



数多くの記録映画・テレビ・ドキュメンタリーの演出をてがける。記録映画の主な作品は、被ばくの問題に向き合う高校生を描いた『ピキニの海は忘れない』、郷土史の朝鮮人強制連行の足跡に出会い歴史の流れを問い直す高校生を描いた『渡り川』、夜間中学の学びをみつめた『こんばんは』などで、文化庁映画賞、毎日映画コンクール、キネマ旬報ベストテンなど数々の賞を受賞。

●トーク後に本編上映となります。開演時間にご注意ください。●当日は整理番号の受付が必要です。

※満席に達した時点で御入場をお断りしますので、お早めに受付をお済ませください。(当日朝10:10より受付開始)

劇場料金:一般 1500円、大学・専門 1300円、中・高・シニア 1000円、特別鑑賞券 1200円(Pコード:462-954)

夏休みを越えて  
ロングラン上映決定!

連日: 16:30/19:00



ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088  
www.im.jp.or.jp/pole2/  
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分  
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分

